

未来牧場研修生による
二番草収穫作業が
スタートしました。

目次 Contents

未来牧場通信	2	宮農対策情報	7
金融共済課からのお知らせ	3	生乳課情報	8
JAグループ通信	4	抗生物質事故の防止対策	9
食農パートナー通信	5	夏の猛暑と生乳廃棄事故	10
別海高校活動報告	6	理事会・乳質乳価 他	11
		組合員の広場	12

一番草ロールの重量計測をする

酪農研修センターでは、8月12日(木)、根室農業改良普及センター・成田主査指導の下、令和3年度収穫一番草ロールの重量計測を行いました。

各圃場ごとにそれぞれ一つずつ直径、重量を計測し、草種・収穫時の天候やロールの乾き具合を思い返し比較しました。想定していた重量と、計測した重量とではあまり大きな差はありませんでしたが、計測したこと



で気づいたことがありました。

一つめは、草種の割合によって、重さが変わるという点です。イネ科が主体の圃場では、全体的に軽いロールに、マメ科の多い圃場では、全体的に重いロールになっている傾向がありました。マメ科の牧草は、イネ科に比べ乾きづらく、ロールにした時の密度も高くなると推察することができました。

二つめは、ロールを巻く時間帯によって重さが変わるといえます。

天候はもちろん、余乾にかける時間やテッターをかける回数も大切ですが、1日のどの時間帯でロールを巻くかという点も水分量に大きく影響することがわかりました。

道東地方は夜から朝にかけて霧が深くなる日が多いため、昼以降に巻いたロールは全体的に良く乾いていました。

実際の重さを測ることで、ロール一個に対して一頭あたりの乾物給与量などをより正確に知ることができるので、今後の飼料給与の参考にしていきたいと思えました。

乾乳期のモニタリングスコアと分娩後の疾病について学ぶ

酪農研修センターでは、8月17日(金)研修室において、道立総合研究機構酪農試験場乳牛G研究職員の窪獣医師を招き、乾乳期のモニタリングスコアと分娩後の疾病について学びました。

始めに、酪農試験場による周産期管理マニュアルに沿って説明がありました。窪獣医師から、乳牛は分娩後56日までに死産の62%が集中し、乳脂肪率異常、第四胃変異、ケトシス、産褥熱等が主な要因です。予防のためには分娩前乾乳期の飼養管理が特に重要であり、分娩後初回検定の乳脂肪率異常(≧5%)または、体細胞リニアスコア異常(≧5)、乳量項目をチェックし、疑わしい乳牛は常にモニタリングが必要であると、説明がありました。

また、酪農試験場では当センターを含め、根室管内27戸の酪農家を、令和元年11月から令和2年10月にかけて牛群状態調査を実施し、当センターでは一部、乾乳前期の牛体汚れは若干あるものの、他の項目については平均以下との報告を受けました。

引き続き周産期病の抑制に向け、目視によるモニタリングと、データ管理をしっかりと行いながら日々の飼養管理に取り組んでいきます。



組合員の皆様へ

借入の際はJAローンを！

農機具を「メーカーのクレジット」で
購入予定の方はいませんか？



JAフルスペックローンは農機具の修理や購入に付帯する諸費用などに利用可能です。

そして借入日から最長3年間、最大1%の利子補給を受ける事が出来ます。



クレジットの特徴とは・・・？

ローンと比べて手続きが簡単・迅速な傾向にありますが、クレジット契約において利用される利息計算手法として、「アドオン方式」があります。JAのローン契約で通常用いられる「残債方式」と比べ計算が簡便な反面、利息の支払いが重たくなります。

メーカークレジットとJAフルスペックローンとの比較例

借入試算例

〈クレジット条件〉		〈JAローン条件〉	
実行金額	3,000,000円	実行金額	3,000,000円
支払回数	7回	支払回数	7回
手数料利率	2.2%(アドオン方式)	借入利率	2.5%
		利子補給率	1.00%(3年)
		保証料率	0.40%



メーカークレジットお客様負担額		JAフルスペックローンお客様負担額	
メーカークレジット総支払手数料	462,000	※利息支払総額	222,857
		※保証料支払額	48,000
合計	462,000	合計	270,857

※【利率】当初3年間1.5%、4年目以降2.5% 【保証率】0.4%



©よりぞう

JAだと
19万1千円もお得!!



※借入シミュレーションの結果は概算であり、実際の返済額とは異なります。
※資金の借入には所定の審査がございます。場合によっては、ご希望に添えない可能性があります。
※利子補給率は当初借入額が100万円以上の場合に対象となります。

詳しくは金融共済課融資係窓口へ!!お気軽にご相談ください!



●JA北海道中央会



北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道の食農教育・社会貢献活動シンボルマークが決定!!

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、SDGsを基本方針とし食農教育・社会貢献活動をさらに発展させていくことを目的として、今年3月に新たに相互協力協定を締結しました。今年4月からは、新たな連携活動の象徴となるシンボルマークの公募を行い、約3カ月間で、道内外から81作品もの応募をいただきました。

その中で最優秀賞に輝いたこちらのシンボルマークは、長崎県在住の30代女性がデザインしたもので、今後、「コンサ・土・農園(コンサドファーム)」や「みんなのよい食JA親善大使」など、様々な活動で使用される予定です。

直近の連携活動としては、「コンサ・土・農園」で収穫した野菜のチャリティー販売を計画しています。トウモロコシは8月下旬・ジャガイモは9月下旬の北海道コンサドーレ札幌のホームゲーム時に、札幌ドームで販売予定です。

【連携活動については、本会SNSでも情報を発信しています!】Twitter:@JA_HOKKAIDO_PR / Instagram:@ja_dosanko / Facebook:@jahokkaido



●JA北海道信連



JAバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金サクスプレゼント」を開催しています。今年は多くのJAで7月1日から、また、一部JAでは8月1日以降からお渡ししています。さらに、北海道警察とも連携して、招福ようかんパッケージに“特殊詐欺被害にあわれないよう注意喚起の標語”も印刷し配布しています。

JAバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引続き取組んで参ります。



●JA共済連北海道



JA共済では、『自動車共済お見積りキャンペーン』を実施しております。インターネットに開設したキャンペーンWebサイトへご応募いただいた方の中から、抽選で総計13,000名様に家電などの素敵な賞品が当たります。キャンペーンは令和4年3月31日(木)までです。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております!



JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp/>

●ホクレン



北海道神宮例祭に合わせ大鏡餅を奉納

北海道もち米団地農協連絡協議会(事務局:ホクレン)は6月11日、北海道神宮例祭に合わせて、日本一の生産量*を誇るもち米産地として、疫病退散(新型コロナウイルスの早期収束)と、もち食文化の振興も含めた北海道の農林水産業・経済の持続的な発展を祈願して、北海道産「はくちょうもち」を使用した総重量120kg級の特大鏡餅を北海道神宮へ奉納しました。



*令和2年産米農産物検査実績(2021年3月31日時点)

●JA北海道厚生連



帯広厚生病院のYouTubeで「管理栄養士のお昼ご飯 職場飯編」の動画を公開しております。

管理栄養士が教える栄養バランスの良いお弁当の作り方、手抜きの方法など、普段お弁当作りをされている方必見の内容です!

是非ご覧ください。



↑このサムネイルが目印です!



↑動画内のワンシーン

紹介動画へのQRコードはこちら→





**ヨーグルトで北海道♪
ライスサラダ**

材料(2人分)
よつ葉北海道十勝生乳100とろ
つとなめらかヨーグルト…大さじ4
【A】
ごはん…100g
ツナ缶…1缶
ミニトマト…4個

北海道コンサドーレ札幌選手寮

しまふく寮の レシピ紹介

北海道コンサドーレ札幌と
JAグループ北海道は

Vol. 2

食農パートナーです!

ヨーグルトで北海道♪ ライスサラダ

作り方
「よつ葉北海道十勝生乳100とろ
つとなめらかヨーグルト」を使います。
①ごはんは冷まし、ツナ缶の油は切
る。ミニトマトは1/4の大きさに
切る。
②キュウリ、パプリカは1cmの角切
り、玉ネギはみじん切りにする。
③【A】をすべて混ぜ合わせ、ヨー
グルトを加えてさつと和える。

レシピの特徴
食感の良い刻み野菜とツナを合わ
せ、オリーブオイル、塩、コシヨウ

キュウリ…1/2本(50g)
パプリカ…1/4個
玉ネギ…大さじ1(10g)
刻みパセリ…小さじ2
塩…小さじ1/4
オリーブオイル…小さじ1
コシヨウ…少々



田中健太選手

でシンプルに味付けし、まろやかな
「よつ葉北海道十勝生乳100とろ
つとなめらかヨーグルト」を加える
ことで、さっぱりとクリーミーなド
レッシングをかけたような味わいの
サラダです。

**北海道コンサドーレ札幌の管理栄養士
小松先生のコメント**

練習や試合で失われた炭水化物や
カルシウムの補給に! ツナは、た
んぱく質とビタミンB6を含んでいる
ので、リカバリーメニュウに使えま
す。練習や試合後、夕食まで時間が
あるときのおやつや、夕食の一品に
加えてはいかがでしょうか。皆さん
もぜひ、お試しください。
3回シリーズでお届けした「特別
企画」は、常にカルシウムが不足し
がちなジュニアアスリートにとって、
ピッタリなレシピでした。トップア
スリートを目指すためにぜひ、ご活
用ください。

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、
相互連携協定を結び、食農教育・社会貢献活動を展開しています!



●コンサ・土・農園



●よい食JA親善大使



JAグループ北海道は、「コンサ・土・農園」や「よい食JA親善大使」を通じて、
北海道コンサドーレ札幌とともに、食の重要性を幅広く発信しています。



北海道別海高等学校 酪農経営科・専攻科だより

9月号

●【酪農経営科】JA道東あさひとの共同研究—

研究の概要は、「道東にも生息しているエゾウコギには、その薬効成分の中にストレス軽減効果があることに着目し、子牛に給与してストレス軽減の度合いを測定するというものです。」



除角後の移動
(JA道東あさひ哺育育成預託センター)

8月2日(月)から11日(水)までの10日間、地元農家10戸のご協力により、子牛の除角時のストレス軽減についてJA道東あさひ様と共同して研究を行いました。また、8月2日(月)、4日(水)、5日(木)、11日(水)には、血液中のストレスホルモンのコルチゾールを測定するために、NOSA I 根室南部事業センターの獣医師に採血していただきました。

この研究は、株式会社サン・クロレラ生産開発部竹腰英夫様、鈴鹿医療科学大学薬学部藤川隆彦教授、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター北海道研究部の協力のもとに研究を進めています。



エゾウコギの給与

詳しいデータ分析がまとまりましたら、お知らせしたいと思います。

●【酪農経営科】育成牛管理実習—

酪農経営科では、8月17日から約1ヶ月の期間で、農業クラブOB会の協力のもと、2頭の育成牛を借用して管理実習を実施しています。



育成牛の飼養管理実習
(1・2年生)

1年生から3年生までの生徒たちが、畜産の授業や放課後実習でこの2頭の育成牛の飼養管理について学んでいます。

9月中旬まで管理実習を行うこととしており、より実践的な知識や技術の習得につながるものと期待しています。



育成牛の調教
(2年生)

●【専攻科】ファームエイジとのコラボ—

7月27日(火)ファームエイジ株式会社による放牧についての特別講義を実施しました。午前の部では、ニュージーランド放牧スタイル・放牧地のレイアウト・放牧草管理について、午後の部では、放牧地での水槽設置の重要性・牧道整備の重要性・アブ対策について講義を受けました。放牧についての日常的な疑問や質問などを行い、解決や対応・対策を講じる良い機会となりました。学生からは、「放牧について改めて学習することができた。今後牛にとってより快適性の高い放牧を実践できるように準備していきたい。」という声がありました。



講義の様子

●【専攻科】北矢ケレス友の会圃場検討会—

8月4日(水)専攻科後援会会長である石田さんや会員の酪農家さんが取り組んでいる牧草の生育等を観察する検討会に全学生が参加しました。



圃場検討会の様子

最初に石田さんの圃場へ伺い、2020年夏にチモシー・フェストロリウムなどを混播した圃場、経年草地にオーチャード・フェストロリウム類など追播した圃場を視察。福本さんの圃場では、2019年多草種混播した圃場でシバムギ対策と更新技術について視察・検討学習をさせていただきました。最後に、雪印種苗株式会社試験圃場で最新の育種技術について見学させていただきました。

今年は今会を詳しく理解するため8月2日(月)雪印種苗株式会社研究開発本部の横山さんをお招きし、石田さんの圃場にて事前講習会をおこないました。そのため参加学生は「品種の見分け方を教えていただいたので、圃場での栽植分布がわかり内容をよく理解できた。自分の圃場でも雑草の抑制や、新品種に取り組んでみたい。」と話していました。

●【専攻科】第1回酪農技術現地研修会—

8月17日(火)、上風連地区の修了生の牧場を視察させていただきました。午前は早坂牧場へ伺い、フリーストール牛舎で搾乳ロボットを導入し、120頭を飼養している現場を視察しました。搾乳ロボット導入の長所・短所はもちろん、日常管理で特に注意していることを説明していただき、学生からは多くの質問が出されていました。



放牧場見学の様子

午後は湯浅牧場へ伺いました。繋ぎ牛舎で、昼夜放牧を行い、飼養管理をはじめ、長命連産を目指すためには哺育の段階からどのように注意すべきか等を細かく丁寧に教えていただき、自家牧場・研修先ではどのようにしているのかなど、改めて考える良い視察となりました。



大地震など自然災害による「停電」や「断水」はいつ発生するかわかりません。営農活動への被害を最小限に抑えるためには、普段からの備えや事前に災害発生時の想定をすることが大切です。災害時に営農を継続するためのポイントを定期的に農場で話し合しましょう。

1 停電や断水に備えた事前準備を！

非常用電源はすぐに使用可能ですか？

定期的に動作や配線の確認をしましょう。



非常用電源（発電機）

受水設備は整っていますか？

水の使用量は1日約6,500ℓ（経産牛60頭規模）

中はキレイに！

とされています。



ポリタンク



ギ酸タンク



バルクタンク

ポンプやホースの用意も必要です。

下記の表を参考に、農場内（初動対応や役割分担）で可能な対策を講じましょう。

表1 災害時に想定される影響と農場での対策例

災害の種類	農場への主な影響	検討が必要な対応と対策	日頃の備え
停電	・搾乳作業が出来ない	・搾る/搾らないの判断	・停電時の行動の確認
	・バルククーラーが冷却不可 ・パソコンデータが利用不可 ・牛舎設備が稼働不可	・適切な生乳の処理 ・緊急時に必要なデータの仕分け ・非常用電源の確保	・必要箇所を紙で保管 ・発電機の動作確認
断水	・牛の飲水確保が困難	・受水槽の設置、給水の対応	・受水設備の用意
	・搾乳機器の洗浄が困難	・状況に応じた飼養管理の変更	・水源の確認
地震	・生乳出荷が困難	・私道、取付道路の修復	・迂回路の確認
	・飼料の配送が困難 ・牛舎施設の破損	・飼養管理の変更	・遊休施設やパドックの確保

2 万が一、非常事態になった場合は？

まずは自身の安全確保や農場関係者の安全確認が第一です。停電や断水時に見込まれる牛の飼養管理対策は、下記の通りです。

表2 災害時における乳牛の飼養管理対策

災害の種類	乳牛の飼養管理対策
停電	・搾乳刺激を与えないように、牛舎への出入りは最小限に ・粗飼料を増給し、濃厚飼料を減給（特に高泌乳牛は注意が必要） ・泌乳末期牛は搾乳せず、乾乳にすることも検討する
断水	・サイレージなど水分の多い粗飼料を中心に給与

表3 搾乳休止時の泌乳への影響など

搾乳休止時間	見込まれる影響など
～16時間	乳量や乳質に影響は少ない
16時間～48時間	乳量や乳質、乳房炎の発生へ影響が高まるが、通常の搾乳間隔に戻れば乳量は回復
48時間～	乳汁分泌が停止し、乳量低下が懸念

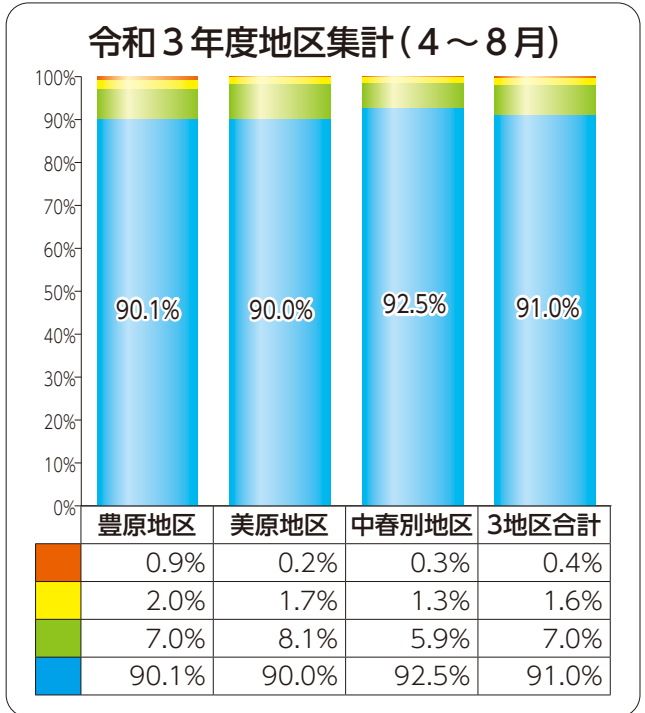
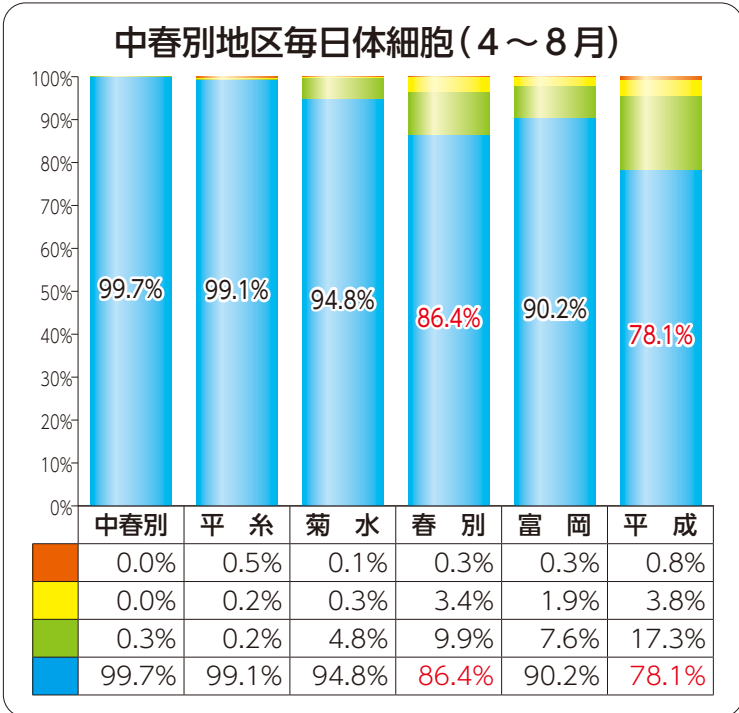
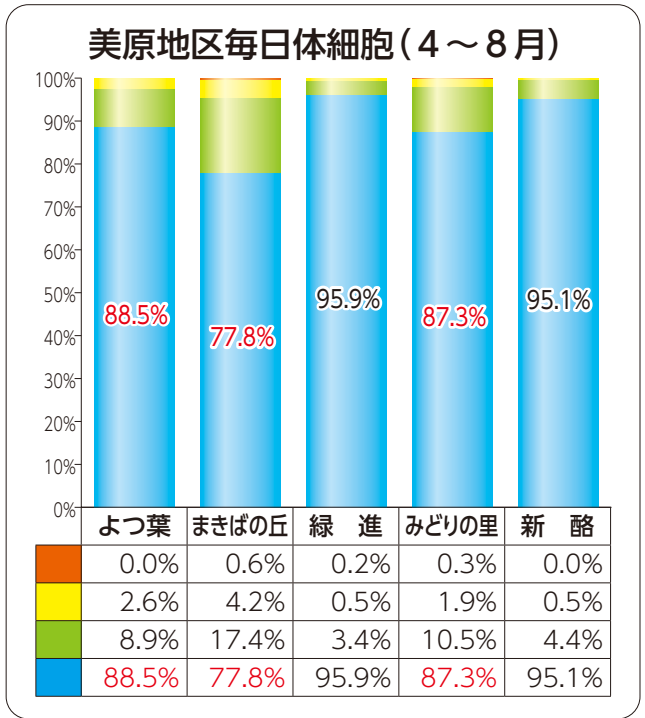
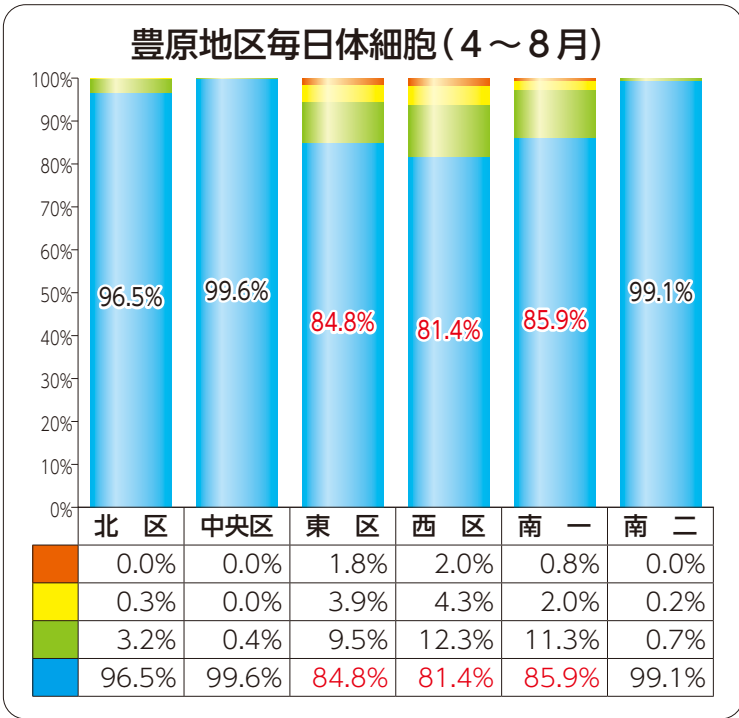
（表1～3：災害における酪農危機管理対策マニュアル〈北海道農政部〉より引用）

生乳汚染事故を無くそう!

令和3年8月31日現在	JA中春別発生	管内合計件数
抗菌性物質混入事故	2件	6件
生菌による汚染事故	0件	2件
異物混入、加水、血乳による汚染事故	0件	0件
異臭、異常風味による汚染事故	0件	0件

**流れて仕事
していませんか?
確認作業を忘れずに!!**

良質生乳生産推進委員からの標語



凡例： ■ 50.5万以上 ■ 40.5~50.4 ■ 30.5~40.4 ■ 30.4万以下

抗生物質事故の防止対策

抗生物質事故原因ランキング（令和2年度）

第1位	マーキングの見落とし・不備	(35件/51件)
第2位	通常牛への誤投与	(6件/51件)
第3位	マーキング忘れ	(4件/51件)
第4位	ロボットへの入力ミス	(3件/51件)

ほとんどが「確認不足」によるもの

① 搾乳前の確認

- ・ 治療牛は？
- ・ 家族・ヘルパー等、搾乳する人へ伝えましたか？

② 搾乳中の確認

- ・ 番号は合っていますか？
- ・ マーキングは見えますか？

③ 搾乳後の確認

- ・ 廃棄頭数は合っていますか？

確認した後は、記録に残しましょう

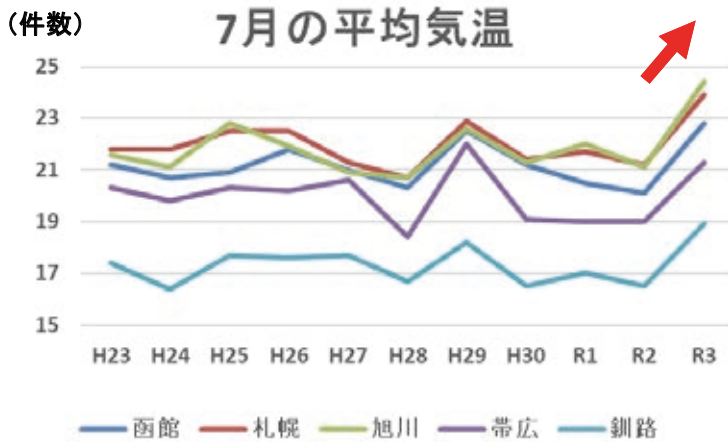
～洗浄水混入事故にも注意しましょう～

- ・ 今年も発生しています！
- ・ ホースの抜き忘れや残水の確認を必ずお願いします。
- ・ ストレージタンクへの混入のリスクも高いため、十分ご注意ください。



北海道乳質改善協議会

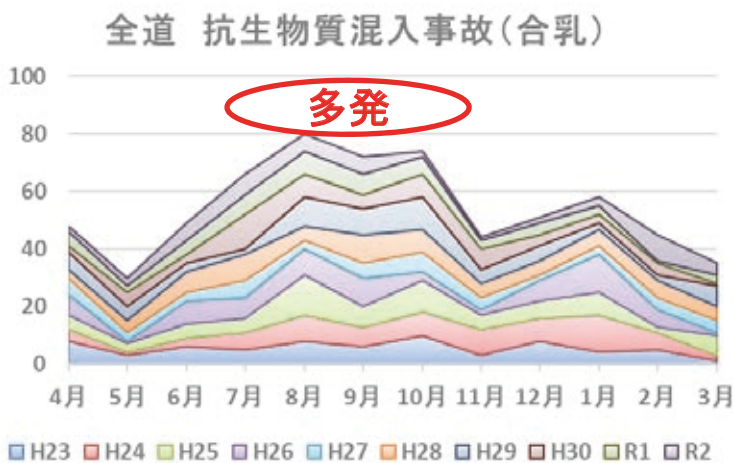
夏の猛暑と生乳廃棄事故



今年の北海道は今まで経験したことがないような猛暑が全域で続いており、7月の平均気温は例年に比べ高い傾向となっています。

今後暑熱の影響による乳牛の体調不良が懸念され、乳房炎や低成分・アルコール不安定乳等に注意していく必要があります。

【例年の抗菌性物質残留事故】



例年は夏から秋にかけて、抗菌性物質混入事故が多く発生しています。

要因の1つとして、**暑熱により乳牛の乳房炎の発生が増加→治療牛の増加**が考えられます。

今年のような猛暑の状況下には、特に**乳房炎と廃棄事故発生に注意**しましょう。

～暑熱対策のポイント～

- 水槽や飼槽をきれいに
→十分な粗飼料・水を！
- 風を送りましょう
- 密飼いはやめましょう
- ビタミン・ミネラルの補給



第6回 理事会の動き

令和3年8月23日(月)

報告事項

- 1 組合員の脱退について
- 2 令和3年度6月末定期監査報告書について
- 3 子会社における固定資産の取得状況について
- 4 令和3年度J A共済コンプライアンス点検の実施について
- 5 令和3年度7月末営農関連実績について

議案

- 1 令和3年度9月末棚卸実査の日程(案)について

10月は『不正軽油防止強化月間』です!

不正軽油を【作らない】、【売らない】、【買わない】、【使わない】を実施しましょう。

● 不正軽油とは? ●

軽油引取税の脱税を目的に、許可なく軽油に灯油などを混ぜた「混和軽油」や軽油以外の石油製品を原料として軽油を製造する「製造軽油」などを「不正軽油」といいます。

次のような情報をぜひお寄せ下さい。

- 怪しい業者が燃料の売込みをしている
- 灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ
- 不審な施設(場所)にタンクローリーが入りしている

お問い合わせ先

北海道根室振興局 税務課 課税係

〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地
TEL (0153) 24-5479(直通) FAX (0153) 24-0058

7月乳質乳価一覧表

		単価 (円)	算出基礎 (kg)	支払乳価 (円)	前年同期 (円)	差 (円)
乳脂肪分		961.726		37.02	38.72	-1.70
無脂乳固形分		607.771		53.04	55.49	-2.45
生産者補給金		6.3313		6.33	5.86	0.47
集送乳調整金		1.9853		1.99	1.79	0.20
補給金合計		8.3166		8.32	7.65	0.67
乳質 単価	生菌数	ランク1	2	3.70	3.68	0.02
		ランク2	0			
		ランク3	-3			
	体細胞数	ランク1	2			
		ランク2	1			
		ランク3	-2			
合計				102.08	105.54	-3.46

7月生乳受託実績表

項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分①	37円02銭	
無脂乳固形分②	53円04銭	
生産者補給金③	6円33銭	
集送乳調整金④	1円99銭	
脂肪率	全道	3.85%
	農協	3.93%
無脂固形分率	全道	8.73%
	農協	8.69%
成分乳価 (①+②+③+④=⑤)	全道	98円38銭
	農協	98円88銭
乳質乳価⑥	全道	3円70銭
	農協	3円68銭
乳代合計 ⑤+⑥	全道	102円08銭
	農協	102円56銭
	差異	0円48銭

中春別乳牛改良同志会

絵画コンテスト

応募作品のご紹介



信免 勇吾さん (8才)



坂本 咲帆さん (6才)

「同志会絵画コンテスト」で応募いただいた作品のご紹介をします。

組合員の広場では、習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。宮農振興課 原内までお気軽にご連絡ください。

北海道全域が停電となった胆振東部地震から3年。突然の大地震・自然災害に備え、事前に準備をすることが大切です。今月号の宮農対策情報（根室農業改良普及センター）では、災害時の備えについて取り上げていますので、牧場内で話し合う材料にしていだければと思います。

